

あさぎ町

中学生議会だより

第9回
特集号

R5年 2.2発行



あさぎり中学校3年生
17名による一日議会開催

一般質問に13人が登壇

第9回あさぎり町中学生一日議会を開催



令和4年12月15日に中学生議会が
開催されました。未来を担う中学生
の皆さんに議会に関心をもってもら
うと共に町の施策や町議の役割につ
いて学びを深めて頂き、中学生議会
を経験し1人でも多くの議会議員が
誕生することを期待しています。

多種多様な提言をいただき、町長
をはじめ執行部において、よりよい

議会活性化調査特別委員会

委員長 橋本 誠

いちき あいか 議長に一鬼 碧夏さん



私は、今回の中学生議会議長を務めました。学校である討
論とは違った体験をすることができました。なにもかも初め
てするようなことではなかったはずなのに、緊張で言葉が速
くなってしまうなどいろいろありました。その時、落ち着い
てゆっくり言うてみてとアドバイスを頂き最後まで議長の仕
事をやり遂げることができました。この先もう2度とできな
いかもしれないことを体験できたことは、いつかきつとどこ
かで貴重な経験として力に出せると思います。

一般質問に13人が登壇！



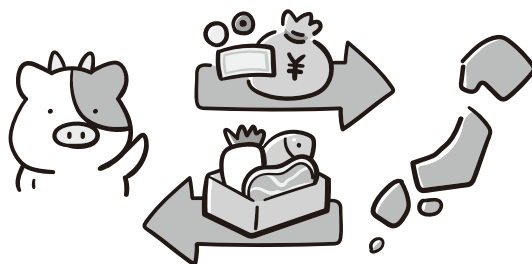
3年1組
ふくもと はね
福本 葉音 議員

ふるさと納税 について

企画政策課長
寄附申込の際、どのような事業に活用して欲しいか要望を取っており、皆さんに関係が深いものとして、学校ICT教育推進事業、子供育成奨励支援、青少年健全育成事業に活用しています。返礼品の人気は、令和3年度実績で上位から馬刺し、乳製品、ヨーグ

問
現在、2億7千万以上の寄附が集まり、返礼品の業務等に5千万以上のお金がかかることを学びました。寄付金を有効に使う手立て返礼品で人気のある物、より多くの寄付を集める為の工夫について教えて下さい。

ふるさと納税



ルト、梨の順番になっています。寄附を集める為の工夫は町のホームページ、雑誌、各ポータルサイト等から情報発信を行い、あさぎり商社において新しい商品開発を行います。集客促進に努めています。

感想

今回の議会を通して、あさぎり町に関することをたくさん知ることができました。私の質問のテーマであった「ふるさと納税」についても詳しく説明していただき、より深く理解することができました。私はトツプバッターでとても緊張しましたが、自分の知りたいことをしっかり質問できたので良かったです。議場に立って質問するなんてめったにできないことなので、一生の思い出になりました。とてもいい経験になったと思います。



3年3組
やまぐち まひろ
山口 真啓 議員

脱炭素社会 について

企画政策課長
役場には、現在、電気自動車（EV）が1台あり充電場所も1か所あります。これからの取組として、第2庁舎の建設があり、省エネ設備や太陽光発電設備などが取り入れられ、発電した電力は、庁舎で使用するようにしています。

問
脱炭素社会脱炭素政策が世界中で進んでいます。あさぎり町では、まだガソリン車なしの生活はできそうにありません。充電場所の設置等、電気自動車の普及に向けて町を挙げて行われていることについて教えてください。



になり、余った電力を蓄電池バッテリー等に溜めて、災害時にも電力が供給できるようにになります。同様に庁舎で発電した電力で充電して走る電気自動車を少しずつ導入し、充電場所も設置する予定で今計画を進めています。

感想

自分は、今の町の状況についてあまり考えたことがありませんでした。だけど今回参加したことでSDGsに向けての課題などを知ることができたのでよかったです。そして議会に参加したことで議会の雰囲気を知れました。自分はまだ人の前に立つのが得意ではないのでいい経験になったなと思いました。今回、中学生議会に参加して、学んだことを生かして、町のことを考えたり、人の前に立つたりしていきたいなと思いました。





3年2組
こみた こうせい
小見田 晃成 議員

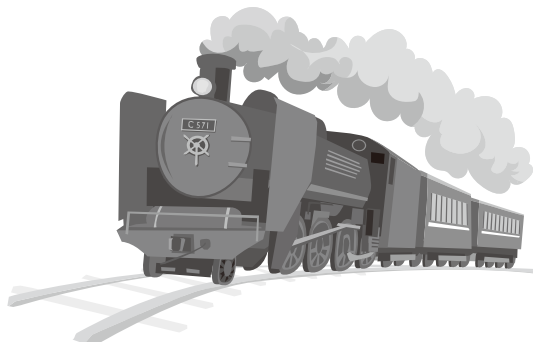
くま川鉄道について

問 S L人吉が老朽化により廃業することを知りました。人吉の鉄道事業にとつては大きな痛手だと思いませんか。2年前の水害により大きな損害を受けた線路の復旧も先が見通せません。これから利用したい私達や高校生、高齢者にとつてはなくてはならない「くま川鉄道」の採算性については、どう考えていますか。また復旧計画はどのようなになっていますか。

赤字経営が続いています。復旧後は「上下分離方式」を導入し、くま川鉄道には運行経営に専念し採算性の向上に努めてもらいます。復興計画は令和7年度中に全線運転再開を目指すこととなっています。

採算性については、家用車の普及による生活様式の変化などにより、開業以来

企画政策課長



感想

私は、あさぎり町の中学生議会に出て、あさぎり町議員さんたちの大変さがよくわかりました。この議会で出ただけで、あさぎり町にあるたくさん課題に驚きました。特に人口減少からたくさん課題が生まれているようです。

SDGsの取り組みなど身近に感じることも多く、あさぎり中学校でも取り組みそうなこともありました。この中学生議会を通して、あさぎり町の政治について関心をもてました。これから、あさぎり町で生活していく上で、とても良い経験になりました。



3年2組
のだ みおり
野田 美凜 議員

SDGsについて

問 現在SDGsという17の目標の達成が世界中で唱えられています。あさぎり中学校でも生徒会を中心に周知に活動などに力を入れていますが、町を挙げて推進していることはありますか。

現在SDGsの達成が世界中で唱えられています。あさぎり中学校でも生徒会を中心に周知に活動などに力を入れていますが、町を挙げて推進していることはありますか。

問 ソサエティ5.0について質問するがAIやIOTの技術進歩により失業者が増えますか。

人が介在する余地はどの分野においても一定程度は残るのではないかと思えます。職業の安定についても検討します。

企画政策課長

「まち・ひと・しごと総合戦略」で地域の課題を解決し、まち・ひと・しごとの創生と高環境の確立に向け、短中期的な目標や施策をまとめています。その中でSDGsの理念を踏まえ持続可能な社会を推進するため、各施策がSDGsの様々な目標に結びつ

感想

中学生議会を通してあさぎり町が持続可能なまちづくりのために様々な取組がされていることを知りました。例えばソサエティ5.0の推進の一環であるスマート農業やスマートシティなどです。私もあさぎり町民としてSDGs達成のために何ができるかを考えて行動したいのです。今回あさぎり町に関して知らないことがたくさんあることに気づきました。これから町の広報を見たり読んだりしてあさぎり町の良さを発信していきたいです。

デジタル政策審議監





3年2組
かぶと ひめの
甲 姫乃 議員

地域商品券の 効果について

問 先日、町民1人につき5,000円分の地域商品券が配られました。議会だよりで、合計で7,350万円の予算が充てられていたことを知りまして、経済効果はありましたか。また、今後同じような商品券が配られる可能性はありますか。

企画政策課長 今回で6回目となった生活応援券は、新型コロナウイルス感染症拡大と原油物価高騰などで停滞している地域経済活動の振興と住民生活を支援するため住民基本台帳に記録されている1万4,645名の方に配付しました。町内の特定事業者登録をされた186店舗で使用

用することが出来ません。経済効果は、5回目までの応援券の集計で、3億8,027万7,500円を取扱い店に交付しています。

町長

皆さんの生活環境が急に変わる時に取り急ぎお手伝いするのが生活応援券なので、ずっと続けていくことは出来ません。

問

今後、5,000円から金額が変わったりすることはありますか。

町長

例えば今度の冬、灯油や重油、電気代などが上がりました。国もいろいろ補助する動きもありますが、それだけでは足りない場合に町も考えて

いきます。必要に応じてやっていきたいです。

感想

今回の中学生議会

では、あさぎり町の議員の方々は、とても大変だなと思いました。私達が知らないだけであさぎり町にはたくさん課題があるということも知れました。議員の方々は、私達のために課題を解決するための方法を考えた、あさぎり町民が住みやすい町作りを進めたりしていることも分かりました。今回の経験を通して政治に興味をもちました。また同じようなことがあるならまた参加できると思います。いいなと思いました。良い経験ができてよかったです。



3年1組
たてやま りせな
立山 梨世奈 議員

少子化対策について

問 日本全体で少子高齢化が進み、あさぎり町でもあと40年ほどで人口が1万人を切るという試算がされています。あさぎり町の少子化対策はありますか。

町長

人口減少をとめるためには緩やかにするために、「あさぎり町まちひとしごと創生総合戦略」という計画があります。基本目標に『若者が活躍する町』として、若い人が結婚して出産し子育てができる社会を作る、また家族がそろって余暇を楽しめるようにします。人が集い安心して暮らすことができる魅

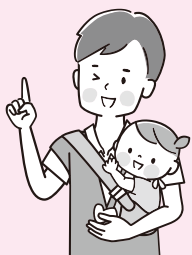
力あるまちづくりをするなどの取り組みがあります。また、やりがいのある仕事と安定した収入の確保、地域資源、産業を生かした稼ぐ力の強化、専門人材の確保と育成、食と農と福祉で農村観光を実現し、交流人口を増やすことで多様な人材の活躍を推進。それから広域連携であさぎりだけでなく、人吉球磨で一緒になって取り組んでいくことも今後増えていきます。みんなの活躍によって町が経済的に発展して、年をとっても安心して健康で住める町を作れるような対策をしていきます。

感想

今回の中学生議会を通して、今のあさぎり町の現状、そして今後のあさぎり町について考えることができました。

そして、今回議会に参加したことでこれからのあさぎり町の改善すべき点など詳しく知ることができ、またこれからの自分の生活も改めるところができてとても良い機会となりました。

今後は、あさぎり町の現状、これからの改善すべき点をふまえた生活をしていきたいと思えます。



問

新型コロナウイルスがなかなか落ち着きを見せず、コロナ前の生活に戻るまでには時間がかかりそうです。町への経済的影響・ワクチン接種・接種率を上げる政策について質問します。

町長

打撃を受けたのは飲食業、旅館、ホテル、またそこで働く人たちが、失業しないように、国が雇用調整助成金として9割補助国・県・町で86の対策事業で、約12億円の経済支援をしています。

健康推進課長

コロナワクチン接種は令和3年2月より開始。最初医療従



3年2組
くわはら みやび
桑原 雅 議員

新型コロナの影響について



事者の方。町は65歳以上の方から始め12歳まで拡大。令和4年3月には5歳から11歳に接種の年齢も変更し現在5回目の接種を行っています。接種率は1回目84%、2回目33%、3回目75.3%、4回目は53.8%。5回目は令和5年1月まで予定されています。希望されておられない方には、ホームページ、告知放送で接種のお願いをしています。

感想

町長さんや、それぞれの長の方々がとても分かりやすく教えてくださり、今のあさぎりはどうなっているのか知ることができました。

一日議会を通して、もつと政治などを知りたいと思いましたが、また、常に私たち住民のことを考えて動いてくださっているのだなと思いました。

課題の中に、一人一人の協力が無いと達成できないものもある。他人事のように受け止めるのではなく、皆で町をつくるのが大切だと分かりました。私も、町のためにできることをしたいと思えます。

問

来年度から部活動の地域移行が始まること報道されています。町としてどのような準備が進められておられますか。

教育長

学校と地域が共同融合した部活動の実現を目指したいです。運動部活動と文科系部活動に分かれていた現行指針を一本化し、スポーツ省及び文化庁から年度内に地域移行指針が正式決定されるとい風新聞報道がされています。委員会を設立し、運営組織の検討し、指導者の確保、経費の確保、地域移行に係る、小学生、中学生保護者へのアンケート、活動環境等の整備・検討をしていきます。

問

地域移行が始まると生徒一人当たりの保険などの費用が年間1万円以上高くなる。試算ですが、町で費用の補助は考えておられますか。

教育長

国・県の動き等を参考に検討していきます。

問

夕方や夜間部の活動もあると思います。総合グラウンド、旧免田中学校グラウンドのナイター設備の予定はありますか。

教育長

学校教育施設等における屋外のナイター施設についての検討はしておりません。

感想

僕は中学生議会で今後の部活動の在り方について質問しました。そのことについてたくさん調べることができました。本番では緊張してかんだけど、質問することができました。

教育長と意見を交換し合えて良かったです。そして、あさぎ町議会の方々は、あさぎ町のことを誰よりもよく知っていて、こまかいところまで考えていることが分かりました。

これからもあさぎ町をよりよい町にするために、できることは積極的に参加していきたいです。



3年4組
はしもと るいと
橋本 瑠一斗 議員

今後の部活動について



3年3組 渡部 世柎 議員
わたべ せな

スクールバスの 利用について

問

小学校低学年の時はバスの定期券の支給がありますが、高学年になると長い道のりになり、徒歩か保護者の送迎になります。高学年になっても一定の距離以上を通学する児童生徒は、スクールバスを利用できないですか。

教育課長

あさぎり町遠距離児童通学援助費交付要綱に基づいて、免田小の1〜3年生の10名に通学定期券の交付を行っています。対象要件は①免田小学校の児童で片道の通学距離が4km以上②3年生以下の児童である事です。教育課としても児童生徒の皆さんの発達段階、通学の安全性、交

問

通手段等を総合的に判断しながら今後も適切な通学の在り方に留意してまいります。

教育課長

遠距離通学の生徒の負担を軽減するためにスクールバスを導入しました。生徒や保護者の考えもあり自転車通学を希望される方もいます。

問

人口の少ない地域では未整備の道路や草の茂りなど迷惑になるところがありますか。

教育課長

課でも年1度交通安全全点検を行っていま

す。草が茂って危険という状況があれば年次的に整備を続けていきます。

感想

今回、委員長として中学生議会に参加して、たくさん質問、解答をきいたり、自身も質問してみても、とてもいい経験になりました。地域を活性化させるためにいるんな取り組みをしてきたことや、これから設置しようとしている設備などたくさんのお話を聞き、とても興味を持ちました。自分が質問したときに、とても緊張して言葉をまわたり名前を言わすれたりといろいろあったけどやり遂げることができました。あさぎり町がもっとよくなりよくなる時が楽しみです。

問

日本各地で物産館や道の駅の経済効果の高さが見直されています。町はヘルシーランド内にふれあい物産館があります。より人が集まる物産館を今後つくることで活性化につながりますか。

商工観光課長

物産館につきましては、平成14年から第3セクターにより平成30年まで運営しておりましたが、現在はあさぎり町には物産館は存在してありません。町ではあさぎり駅周辺の再開発による賑わいのあたる街づくりに向けた基本構想の策定を行っています。道の駅ではないですが駅を中心に人が集まり地域の活性化に繋がるよう



3年1組 つねまつ もも 恒松 李百 議員

道の駅の 有効活用について

問

わが町は遠くからでも来たくなるような町の魅力を発信する為にどんな政策を考えていますか。

商工観光課長

まだ計画構想の段階ではありませんがポッポ館の複合施設への改修などを検討してまいります。

問

そこではどのような町の商品を販売する予定ですか。

商工観光課長

あさぎり商社で取り扱うふるさと納税の返礼品や新商品などが考えられます。

町長

地元の農産物・畜産物の販売や飲食なども、皆さんに色々なイベントを企画し

感想

あさぎり町中学生議会に参加して私は、あさぎり町の現状と課題、話し合いの慎重さを知り、学ぶことができました。過疎化が進むあさぎり町を変えていくためには、あさぎり町の魅力をどう発信していくのか、今よりもっと暮らしやすい町にするにはどんな方法があるのか、メリット・デメリットがある中行動に移すのはとても難しく慎重に行っていかなければならないことだと改めて感じました。実際に議場に座って話しを聞いたり質問をしたり町長をはじめ、議員の方々と議会をできる貴重な経験をする事ができました。



3年2組
くが みゆき
久我 倅生 議員

町の条例について

問 今年度から成人年齢が引下げられ様々な影響があるとされています。あさぎりがあさぎり町の条例について、18歳でも知っておいたほうがいいものを紹介して欲しいです。

総務課長

民法の改正による成年年齢の引下げによって、1人で有効な契約ができる年齢や親権に服することがなくなる年齢などが20歳から18歳に引下げとなり、婚姻の開始年齢について男女とも18歳になりました。20歳からとの規定が残るものとして、国民年金の加入義務、喫煙や飲酒、競馬競輪オートレース

できない 18歳で成人 できる



などの投票券の購入などは今までどおり20歳から。あさぎり町の条例では、成年年齢の引下げにより特に影響を受けた条例はないです。

感想

私は初めて中学生議会に参加して、これまで以上にあさぎり町のことについて知ることができました。

普段あさぎりのことについて知ろうと思ってもインターネットで調べることくらいしかできないけど、今回自分たちで質問してみても普段は聞けないあさぎり町のとりくみやこれからのことなどいろんなことを知れてうれしかったです。



これからもあさぎり町を盛り上げられるあさぎり町民でいたいです。



3年3組
しいば ひろむ
椎葉 大夢 議員

物価高への対策について

問 円安や物価上昇が続く飼料の値上げや普段の生活への打撃など多くの影響が始まっています。町として懸念していることや対策など教えてください。

企画政策課長

公共交通事業者や鉄道事業者、タクシー事業者等に対して、運行継続支援交付金を交付しています。

農林振興課長

畜産支援として配合飼料に対する支援金や肥料価格高騰対策支援金などを議会の承認を得ました。今後は施設園芸などでの燃料費増への支援も検討が必要と考えています。



商工観光課長

商工業者向けの機械・設備や店舗改装及び新増築に係る費用の助成事業など行っています。また住民向けに補助金商品券に対する補助等も実施しています。

感想

中学生議会を通して、町長やあさぎり町に対して色々たくさんのお話を聞いて今のあさぎり町の現状や課題について知ることができました。

自分も質問を通してあさぎり町長と対話をして、とても良い経験ができました。この経験を面接にも生かせるように相手の目を見て返事・発言するなどをしっかりとしていきたいです。

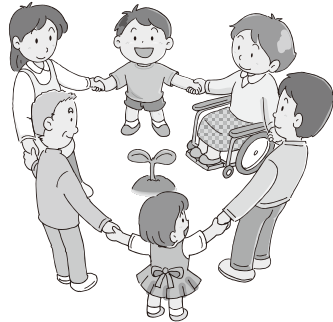
また議会終了後の駅伝練習で教育長の米良教育長に話をしてもうれしかったです。またこの経験を生かしていきたいです。



3年3組
なす ゆづき
那須 祐月 議員

市町村合併について

町長 これから人口減少していく中で、必然と協力していかなければならなくなってくると思います。今一つの例として、人吉下球磨と上球磨の消防組合が連携しているように、合併の前に、いろいろな仕事を広域で一緒にやっけていくという動きは出てくると思います。



問 今後日本の人口は減り続けると予想されています。人吉球磨地域は人口に対して市町村の数が多いと思っていますが、今後、市町村合併は進んでいきませんか。またあさぎり町が他の市町村と合併する可能性はありますか。

町長 議論を重ね理解を深めながらやっけていくよう、皆さんが関心を持ち考えてもらうことが一番大事です。

問 市町村合併を望まない方もいるかと思いますが、それに対してはどのように対処しますか。

感想

今回、委員長としてあさぎり中学生一日議会に参加し、あさぎり町に関する沢山の事を知ることができました。全然考えた事のなかったものも深く考えさせられるすばらしい議会だったなと思いました。

これから大人になつていくにつれて考えなければならぬ事、関わっていかねければならない事が全てで良い経験が出来ました。あさぎり町という場所を守れるように私達に出来ることを自ら進んでやっけていきたいと思えます。有難う御座いました。

議事録署名議員



3年1組
いのうえ みづき
井上 瑞稀 議員

私は、あさぎり町の中学生議会に参加してみて、議員の大変さなどを実感することができました。私は、議会というものがいまいわからず、心配でしたが、中学生議員の議会を見て、議員の人達の頼もしさを知ることができました。そして、議会のときに、自分だったことができたのでよかったです。

今回の貴重な体験を近い未来「大人」になる身として生かしていきたいと思えます。



真剣に答弁する執行部



後ろで見守る町議会議員

議事録署名議員



3年4組
もとだ みやび
元田 雅 議員

今回一日議会に参加させてもらい、あさぎり町について見直し、考えるとても良い機会になりました。そこで私が一番心に残っていることは、私たちが町に対して出した質問に大人の方たちが全力で答えてくださったことに、あさぎり町はこれから今よりもっと良い町になっていくんだらうなと思います。私は来年からあさぎり町を離れ鹿児島の高校に行きます。ですが、あさぎり町に帰ってきたらイベントなどに積極的に参加し大人になっても自分の生まれたいあさぎり町を大切にしていきたいと思います。

議事録署名議員



3年3組
ながい しゅあん
永井 紫杏 議員

今回の中学生議会で、あさぎり町が取りくんできていることを知ることができました。ふるさと納税で集まったお金の使い道や集め方にはたくさん工夫があったり、くま川鉄道の運行状況などはじめて知ることが多く勉強になりました。他にもスクールバスについての法律があったり、市町村合併の可能性などを知ることができました。今回学んだり、経験したりしたことを今後の生活に生かしていけるようにしたいです。



質問を終え、笑顔の中学生議員たち

あさぎり中学校での勤務も4年目になり、今回で2回目の「あさぎり町中学生1日議会」への参加となった。前回参加したときも感じたが、今回も町長はじめ議会に関係する多くの人々の熱い気持ちが伝わり、中学生にとっても非常に貴重な経験になった。

3年生の社会科の公民的分野では「地方自治」についての授業が2学期中にあり、地方自治の本旨や地方自治の仕組み、そして地方財政をはじめとした地方公共団体の課題についても詳しく学ぶ機会がある。あさぎり町だけでなく、多くの地方自治体の財政は厳しい状況にあり、その課題を少しでも改善しようと奮闘されている人々の努力と苦労については教科書で学べない部分が大きい。そんな中で1日議会に参加し、様々な工夫や課題に触れることは、何ものにも変えがたい経験であると考ええる。

これからの町の将来を担う中学生にとって、いつでもそこにある、いつでも帰って来られる故郷を守るためにも、今の町の現状を知り、できることを考えることはとても大切である。これからは、持続可能な町づくりのために中学校としてできることを考えていきたいと思った。

編集後記

「ぼくは中学生の時に、中学生議会で議長をしました」数年前、あさぎり町役場に入庁した若者が自信にあふれる笑顔で話をしてくれました。将来の町を担う子ども達に早い時期から政治に関心を持って欲しい。

あさぎり町議会の中学生議会への取り組みは今回で第9回となりました。発行される中学生議会の特集号は毎回町内の全世帯に配布されます。町民の方からは、中学生の皆さんの素直な気づきや町への想いが良くわかるとの感想もいただきます。成人年齢が18歳となり、投票が出来るようになりました。すぐそこに政治参加の場面があります。中学生の皆さんが考えてくれた、あさぎり町誕生20周年のキャッチフレーズ

「これまでの20年 これからの未来 幸せな町 あさぎり町」

皆さんが提案した一般質問が将来どう町政に反映されているか。

是非楽しみに素敵なお大人になって下さい。

Boys, be ambitious like this old man.

(少年よ大志を抱け この私の様に クラーク博士)

私たちあさぎり町議会も未来に向けてまちづくりに取り組んでいきます。

議会活性化調査特別委員会 副委員長 加賀山 瑞津子



第9回あさぎり町中学生 議会だよりの発刊にあたり



尾鷹 一範 町長

あさぎり町中学生議会に参加してくれた全ての生徒諸君、ありがとうございます。質問の内容は世界が大変革期に差し掛かっている世情を理解した質問でした。君たちの可能性は無限大です。大きく羽ばたいて下さい。



森岡 勉 副議長

中学生による一日議会での質問は、町の課題を取り上げ指摘される態度は、立派でありました。議会体験が皆さんの成長の糧になり、未来へ向けた道に繋がることを願っております。